第3章 基本目標を実現する ための個別目標と計画

基本目標 I のびやかに生きがいをもって暮らすまち

基本目標Ⅱ こころ豊かなふれあいと活力のあるまち

基本目標皿 安全で安心なうるおいのあるまち

いきいき暮らす緑と文化のまち"板橋"

基本目標 将来像の実現に向けた基本となる目標

- のびやかに生きがいをもって暮らすまち
 - 一人ひとりの充実した暮らしの目標
- Ⅱ こころ豊かなふれあいと活力のあるまち

人々の交流と活力ある産業に支えられた 地域社会の目標

I-1安心して子どもを産み育てられるまち

- 地域ぐるみの子育て支援の推進
- --子育て家庭への支援の充実
- 子どもと母親の保健制度の充実

I-2次世代の生きる力をはぐくむまち

- --家庭・学校・地域の連携による子どもの 育成
- 学校教育の充実

個

別

目

標

と施策

の方

- 一障がいのある児童・生徒の教育の推進
- ―教育施設の再編・整備
- 青少年の健全育成の推進

I-3一人ひとりが健康づくりに取り組むまち

- ーライフステージに応じた健康づくりの推進 ー健康づくり推進体制の整備
- I-4生涯を通じてこころ豊かに過ごせるまち
- ー生涯学習活動の推進
- スポーツ・レクリエーションの活動の推進 - 良質な住まいの確保
- I-5 自立とふれあいにより社会参加ができるまち
- 多様な福祉サービスの確保
- 地域生活を支援する介護サービスの拡充
- 自らの選択による自立と社会参加への支援

I-6すべての人が個性や能力を発揮して 活躍するまち

- 男女平等参画社会の実現
- 一就労支援の充実
- 消費生活の安定と向上

Ⅱ-1地域の課題を協働で解決するまち

- 多様な人々の地域活動への参画の促進 - 地域課題解決のためのまちづくり活動の 支援

Ⅱ-2産業が発展するまち

- 一板橋の特性を生かした魅力ある商業の振興
 - -生活環境と調和した地域工業の振興
- 一環境変化に対応する中小企業の経営支援
- -都市にふさわしい農業の振興

II-3地域資源を生かした新たな産業を創造するまち

- ─社会ニーズに対応した新産業の創出支援 ─地域の魅力を生かした観光の振興
- Ⅱ-4豊かな地域文化をはぐくむまち
 - 文化資源の保存・継承・活用の推進 - 文化芸術活動の支援
- II-5異なる文化や価値観を尊重しあい交流 するまち
- 一国際交流の推進
- 一外国人とともに暮らす地域社会づくり
 - 平和都市の実現

Ⅲ 安全で安心なうるおいのあるまち

安全で将来にわたって暮らしやすい 都市環境の目標

Ⅲ-1安全・安心活動に取り組むまち

- 防災・防犯意識の高揚と活動の支援
- 一総合的な危機管理体制の整備
- 交通安全の推進

Ⅲ-2災害に強く住み続けられるまち

- ー被害を最小限に抑える都市の創造 一良好な市街地の形成
- Ⅲ-3地域の個性を生かした美しいまち
- 一緑と水の保全と創出
- 市街地の緑化推進
- 区民参画による美しいまちづくり

Ⅲ-4環境を守り資源を大切に利用するまち

- 一地球環境問題への取り組みの強化
- 資源循環型社会の実現
- 生活公害の抑制

Ⅲ-5暮らしに便利な道路・交通網があるまち

- 道路・交通体系の整備
- ー歩行者の安全の確保
- バリアフリー化の推進

Ⅲ-6情報の保護と活用を図るまち

- 一情報の活用
- 一個人情報の保護

計画推進のために

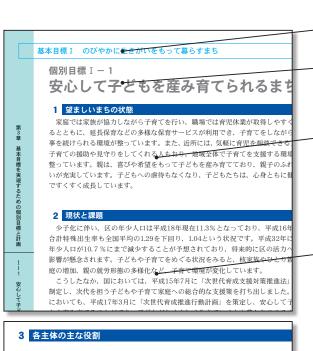
区民と行政との協働関係の形成

- 区民参画の機会の拡充
- 情報公開の推進
- ― 協働の仕組みづくり

新しい時代に対応した行政経営 の確立

- 一 総合的な区政の推進
- 効率的な行財政の推進
- 一 成果重視の行政経営の推進
- 自治権の拡充

この章では、個別目標ごとにまちづくりの方向を示します。区民と区がわかりやすく明確な目標を共有し、効果的に協働のまちづくりを進めていくため、以下の構成としています。



基本目標

個別目標

望ましいまちの状態

区民と区がめざす将来のまちの 姿、生活像を生活者の視点からわ かりやすく示しています。

現状と課題

板橋区における現状と問題点、 まちづくりの課題について関連す るデータを用いて示しています。

区民 事業者 ●家族の協力による子育て ●保育サービスの充実 ●世代間交流などを通じた子育て ●子育て支援サービスの提供 支援への参加 ●食育、健康づくりサービスの提 ●地域での子どもへの声かけや見 子育てと仕事を両立しやすい職 守り ●家庭での食育の取り組み、子ど 場環境づくり もの健康づくり など など 区 (行政) ●子育て支援サービスや活動の場 町会・自治会、NPOなど ●地域の子育て支援活動の充実 の提供と調整

各主体の主な役割

協働によるまちづくりの指針として、区民、町会・NPO、事業者、関係機関、区など、各主体別に課題解決のために担う役割を示しています。

4 施策の方向 ● 施策の基本方針 子どもの健やかな育成や子育て家庭を支えあう地域ぐるみの子育て支援を推 進します。また、育児と仕事の両立を支援するとともに、多様なニーズに対応 するサービスを提供するなど、すべての子育て家庭への支援を充実させます。 さらに、母子ともに健康で過ごせるよう、医療や食育を含めた保健体制の充実 を図ります。 ■ 施策体系 <個別目標> <施策の方向> <施策> 子育てを支えあう意: の啓発 地域ぐるみの子育て 支援の推進 地域の子育て資源の連 携強化 父親の育児参加の促進 育児と仕事の両立支援 安心して子どもを産み 育てられるまち 子育て家庭への支援の充実 多様なニーズに対応す るサービスの提供 児童虐待の防止 母子保健サービスの 充実

施策の基本方針

望ましいまちの実現に向けて、 区が進める施策の基本方針を簡潔 に示しています。

施策体系

施策の基本方針に基づく施策の 体系を示しています。

■ 施策の概要

1. 地域ぐるみの子育て支援の推進

(1) 子育てを支えあう意識の啓発

子どもは"未来への希望"であり、子どもを産み育てることの大切さを地域 全体で共有するため、子どもの"いのち"を尊重する意識を啓発します。

(2) 地域の子育て資源の連携強化

地域全体で子育て家庭を支援するため、地域における人材育成や子育でループとの連携強化、ファミリー・サポート・センターの活用などを図ります

2. 子育て家庭への支援の充実

(1) 父親の育児参加の促進

父親が子育てに積極的にかかわっていくことができるよう、区民や事業者への啓発を進め、父親の育児参加を支える体制・仕組みを構築します。

成果指標等

個別目標の達成に向けた指標を 示しています。

5 成果指標等

■ 成果指標 •

	· ·			
指標項目	現状値	目標値 3年後	目標値 10年後	指標選定
子育てしやすい環境が整ってい ると感じる区民の割合	30.9% (17年)	\sim	50.0%	子育て環境に対
子どものための福祉サービスが 整っていると感じる区民の割合	25.3% (17年)	\sim	50.0%	子育てサービン 意識を示す
健康で人間性豊かな子どもが 育っていると感じる区民の割合	17.4% (17 4)	\Box	50.0%	子どもの育ち! 識を示す •

参考指標

施策の進捗状況の参考となる指標を示しています。

施策の概要

望ましいまちの実現に向けて区が行う施策について、施策の方向を示しています。

成果指標

望ましいまちの実現に向けて、 目標の明確化と施策の評価に資す る成果指標を示しています。

※区民意識を示す指標は、区民満足度調査の数値を用いていますが、調査結果はその時々の社会情勢などで、大きく変わる場合があります。

目標値

3年後の平成20年度と10年後の 平成27年度における目標値を示 しています。現段階において目標 値の数値化が難しいものは、目指 す方向性を矢印で示しています。

※区民意識を示す10年後の目標値は、 平成17年度・区民満足度調査において、「満足」・「まあ満足」と回答した 数に「どちらでもない」と回答した数 の1/2を足した数値としました。ただ し、その数値が50%を超えないもの は、50%を目標値としました。

指標選定の考え方

指標を選定するにあたって、根拠とした考え方を示しています。

□ 参考指標

指標項目	現状値
保育園の定員数(公立・私立)	7,746人(17年)
学童クラブの定員数 (公立・私立)	2,968人(17年)
ファミリー・サポート・センター事業援助会員数・利用会員数	165人・2,870人(17年)
子ども家庭支援センター相談件数・児童虐待に関する相談件数(内数)	延3,472件・延1,866件(16年度)
子どもの健全育成にかかわるNPO法人数	33団体(17年)
病後児保育利用者数	延624人(16年度)

現状値

指標の現状値を示して います。